



山崎

Y A M A S A K I

平成 14年
新年号

vol.83

金光教山崎教会 / 発行

649-6235 和歌山県那賀郡岩出町西野234

電話 0736-62-1106 ファックス 0736-63-2043

教会ホームページ <http://konko.pos.to/>

※ 携帯電話用 <http://konko.pos.to/i.html>

メールアドレス konko@pos.to

2002. 1. 3

年頭にあたり 教会長 明渡眞幸

平成14年の新春を迎えました。皆さま、明けましておめでとうございます。

ご本部にありましては、「世界人類の助かりに向けてご神願成就の信心を進める」との基本方針のもと、21世紀の人類の課題を「神と人、人と人、人と万物があいよかけよで共に生き、共に生かしあう関係を生み出していくこと」として、昨年1月には「金光教宣言」を掲げ、また6月には「あいよかけよの生活運動」が発足しました。祈り・対話・行動をもつての、神さまを現わす生活が願われ、その実践については、連合会、各教会、各個人がそれぞれの持ち場立ち場で生み出していくこととされています。

山崎教会にあっては、100年の締めくくりとしての「記念誌」の発刊も出来まして、今年は布教102年目の年を迎え、いよいよ新たな出発へと針路を向けねばなりません。

新しい時代に、新しい信心感覚を持って、取り組むべき課題を見つけ出して行くと共に、初代コトメ親先生、先代孝一親先生のご信心を頂き直し、また先輩信奉者の方々たちの信心やご用の見習うべき点を見つめ直すことを同時進行していきたいと思ひます。

ご信者の皆さんにとっては、日々のおかげを頂きつつも、信心とご用の継承が何よりの願いかと思ひます。わが家で、神さまを本当に尊んで、日々のご用を大切に喜んでさせていただければ、必ず家族には伝わるものであります。どうぞ引き続き「信心とご用の継承」を願いとして

頂きたいと思ひます。元日祭や新年祭には、年毎に、ご家族、ご夫婦連れでのお参りが増えてきております。

教会にあっては、各会それぞれのご用が手慣れて出来ておりますが、会組織というものは、どこかで手を入れねば、会としての力が弱って来ます。今年から来年にかけては、信徒会・婦人会・青年会・さなえ会、また大祭ご用などの組織形態を見直していくと共に、会の持ち方なども見直して行ければと思ひます。

輔教、典楽会については、今は祭典時のご用の中核となって頂いておりますが、特に輔教は、日々の家業(職業)を大切にしながら、身近な家庭から、更に教会、教団の様々なご用の場で、神さまのお役に立たせて頂く機会を得る位置にあると思ひます。現在全教には1,598教会、4,217人の教師、そして2,062人の輔教がおります。山崎教会は、教会規模から言うと、教師も輔教も、もっともいいと思われまふ。まずは願いを立てて輔教にならせていただきますませんか？

典楽のご用についても、楽人さんも舞人さんも常に募集中です。

さあ、2002年。させて頂きたいことはたくさんあります。すべて神さまに通じるご用です。私たちの信心をもって、さらに磨きをかけ、われ・人共に助かる金光教の信心を身近なところで、現わしていきましょう。改まって1歩前進の機会(おかげのチャンス)を頂きまふ。

いのち 共に生きる(教務総長

年頭ラジオ放送より 抜粋)

和歌山放送では1月6日(日)午前7時「金光教の時間」に放送されます。

新世紀を迎えて

昨年、私たちは21世紀という希望に満ちた新たな時代を迎えました。しかし、その幕開けに、世界的に難儀な出来事が起こってきております。とりわけ、昨年9月11日に米国において発生したテロ事件と、それに続く報復攻撃など、一連の出来事は、世界の平和を願う人々の心に、深い悲しみを刻みました。

私たちは改めて、尊い人命が奪われ、天地自然が破壊されるような悲惨な事態が、これ以上繰り返されることのないよう、さらに祈りを込めていかねばならないと感じております。

教祖・金光大神の信心

本教では、昨年1月1日「大なる天地に生かされる人間として、すべてのいのちを認め、尊び、神と人、人と人、人と万物が、あいよかけよで共に生きる世界を実現する」との「金光教宣言」を世界・人類に向けて表明いたしました。

教祖・金光大神は、人間をはじめ万物は「大なる天地」すなわち神さまからいのちを与えられて生きていること、とりわけ人間は、神のいとし子として、互いにかかわり合い、助け合うべき関係にあることなど、天地の道理を説かれました。

人間一人ひとり、それぞれに顔、形、性格などすべてが違うように、どこまでも区別されるべきです。しかし神さまからご覧になれば、人間はみな神さまの「いとしい子ども」であり、兄弟なのです。神さまのいとしい子どもである以上、だれ一人として、大切にない「いのち」はないのです。

そういう私たち人間が、そのことを自覚し、お互いのいのちを認め、尊び、共に助け合って生きていくことが、神さまの切なる願いなのであります。

お互いのいのちを認め、尊ぶ(概要)

あるパートの女性が、毎日のように上司のいじめにあい、神さまに助けを求めた時、「自分のことは次にして、人の助かることを先にお願ひせよ。自分のことは神さまが良いようにしてくださる」との教祖様のみ教えが、心に浮かんで来た。そして「あの上司の人こそ助からねばならない人だ、自分はその人の『心のくずかご』になろう、あの人荒れた心をクシャクシャに丸めて、私に投げ込んでもらおう」と思えて来た。

そこから、上司との関係が好転していった。

こうした人間関係の問題が生きた時「適当につき合って、離れる機会



を待つ」という付き合い方が、一番楽な方法かもしれません。しかしそれで本当にお互いの「いのち」が助かっていくことになるのでしょうか。

この方は、上司との距離を離そうとはせず、人間関係の中からお互いの「いのち」が助かる道を神さまにお願いし、その結果、上司と自分が「あいよかけよで共に助かる」あり方を現わしていかれたのです。

あいよかけよで共に生きる

平和とは、どこか遠い世界にあるものではありません。平和を現わしていく場は、日々の私たちの生活の中にあります。

家族との関係はどうなのか、職場での関係はどうなっているのか、もう一度私たちの回りを見つめ直し、その場その場で平和な関係を現わしていこうとする営みが、世界・人類の平和へとつながっていくのです。

21世紀が「平和と共生の世紀」となっていくよう、一人ひとりの人間が、天地の中に生かされるもの同士であるとの見方に立って、お互いのいのちを認め、尊び合い、対話をとおして、共に助かっていく生き方、すなわち「あいよかけよで共に生きる」世界を創造してまいりたいと願うものであります。

平成 14 年度 山崎教会 主要祭典の日程

春季霊祭

3月23日(土) 午後1時

勸学祭

4月1日(月) 午後1時半

春の大祭(天地金乃神大祭)

4月14日(日) 午後1時15分

先代教会長夫人、マサコ姫5年祭(併:月例祭)

5月22日(水) 午後1時半

歴代教会長例年祭(併:月例祭)

8月1日(火) 午後1時半

秋季霊祭

9月21日(土) 午後1時

生神金光大神大祭

10月13日(日) 午後1時15分

ご本部祭典参拝

春のご大祭 4月4日(木)

秋のご大祭 10月6日(日)

教団独立記念祭 6月9日(日)

報徳祭 12月8日(日)

旭川教会百年祭

6月16日(日) 詳しい参拝日程は未定

お祭り日は「一緒に参ろう」と誘い
合って、おかげいただきましょう。



和歌山親教会 主要祭典(すべて日曜日)

布教記念祭 1月20日 1時半

先代教会長・澤井諄子姫5年祭、満澄大人例年祭 3月10日 11時

春のご大祭 4月21日 1時半

初代澤井光雄大人例年祭 8月11日 10時半

秋のご大祭 10月20日 1時半



ブレイク・タイム

親 「教祖様のみ教え・・・。『目には見えぬが、神の中を分けて通りおるようなものぞ』『神は昼夜も遠きも近きも問わざるものぞ』。神さまにはいつでも、どこからでもお願いできるんだよ。」

こども 「神さまって、携帯電話みたいなものだね？」

親 「??」

金光様は「神の中を分けて通りおるようなもの」と、この天地を教えてくださっているけれど、今私たちは、確実に無数の電波の中を通過して生きている。体への影響はともかく、何でも電波に頼ってしまって「第六感」とか、「神さまの声を聞く」というような力を失って来ているのは確かだ。

便利な時代になればなる程に、人の本来持つ力とか、努力して得る技術を忘れてはいけない。

必見！！ 若き日の教会長先生！！

いま、山崎教会のホームページ (<http://konko.pos.to/>)【wwwは不要】の1ページ目の画面中から、『年賀状』をクリックすると、「先生自筆の年賀状」と、ウマ年にちなんで、「先生の若き日の乗馬姿(障害飛越)」の写が見られます！！何年前かな?? 期間限定です！お早めに！！



山崎教会ホームページに
携帯電話専用ホームページ
(i-mode・ez@web・J-Sky すべて対応) 登場

日替わりで「み教え」が替わります
(月曜～土曜)

「お祭り」や「各会」の行事日程等も掲載。
ページ上から、教会長宛にメール出来ます。
ペ - ジアドレスは
<http://konko.pos.to/i.html>

各会合同新年会

午前10時半から月例祭。終了後、金光会館2Fで新年会を行います。
各会合同です。老若男女かかわらず、奮ってご参加ください。
個人負担 2,000円。教会と各会から補助が出ます。

教会各会に入っていない方も、この機会に「信徒会」「婦人会」「青年会」「さなえ会」にご入会下さいネ！



信奉者の皆さま！本年も

「喜び・勇んで・元気な心」で、信心をすすめさせていただきます！！